

◆コープ北陸事業連合の2018年度環境目標

認証型エシカル消費対象商品の利用点数

○環境に配慮した商品の取り扱い品目数を年間利用点数を前年比 105% : 1,669,464 点をめざします。

寄付金型エシカル消費対象商品の寄付金額

○環境保全の取り組みとして、年間寄付金額は前年度実績 : 784,013 円維持をめざします。

複合機使用量 (カウンター数) 削減

○全部署の複合機使用量 (カウンター数) を 2017年度比99.0% : 894,910 枚以下にします。



認証型エシカル消費対象商品の利用促進

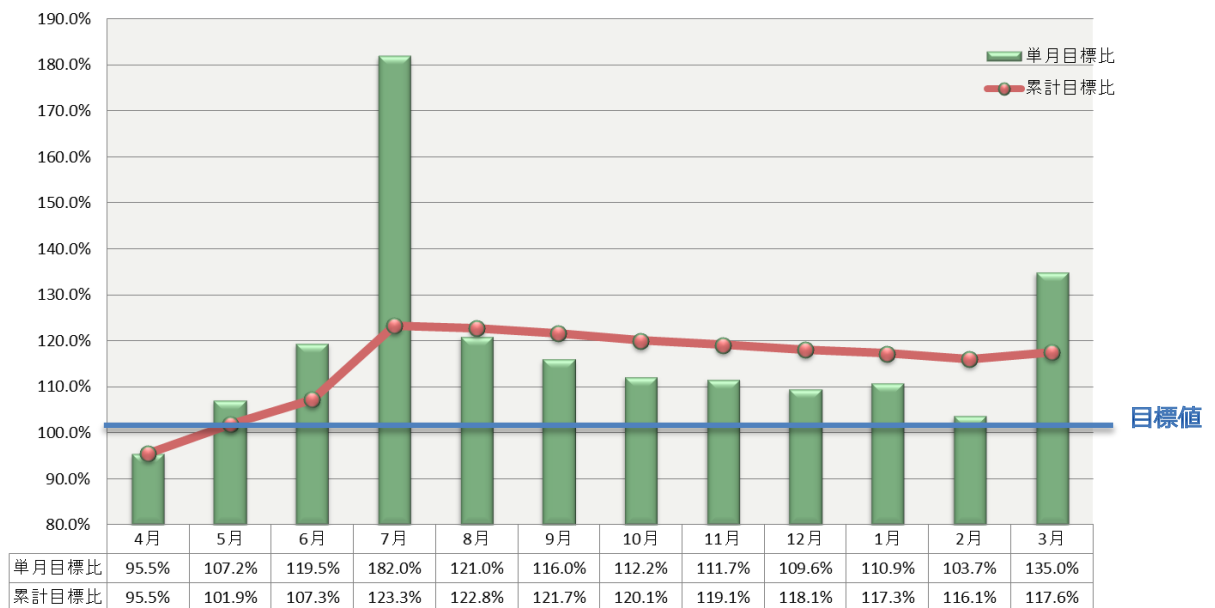
認証型エシカル消費対象商品とは、「地域や環境、社会や人々のことを考えた商品」のことです。「誰かの笑顔につながるお買い物」、エシカル消費対象商品をえらぶことは「未来へつづく世界」にとって、とても大切なことです。

年間目標 : 認証型エシカル消費対象商品の利用点数、前年比 105%をめざします。

3月の実績 : 単月目標比 135.0%

累計目標比 117.6%

認証型エシカル消費対象商品の利用点数: 目標比





寄付金型エシカル消費対象商品の利用促進

寄付金型エシカル対象商品とは、寄付金付き商品のことです。

フェアトレードによる「途上国農家の経済面での自立支援」や、寄付金付き商品による「学校設備の充実や給食を届ける活動で世界の子供たちを支援する取り組み」等があります。

2017年からは、「ピンクリボン運動」「障害者ノルディックスキー支援」という2つの寄付金付き商品の取り組みがスタートしました。

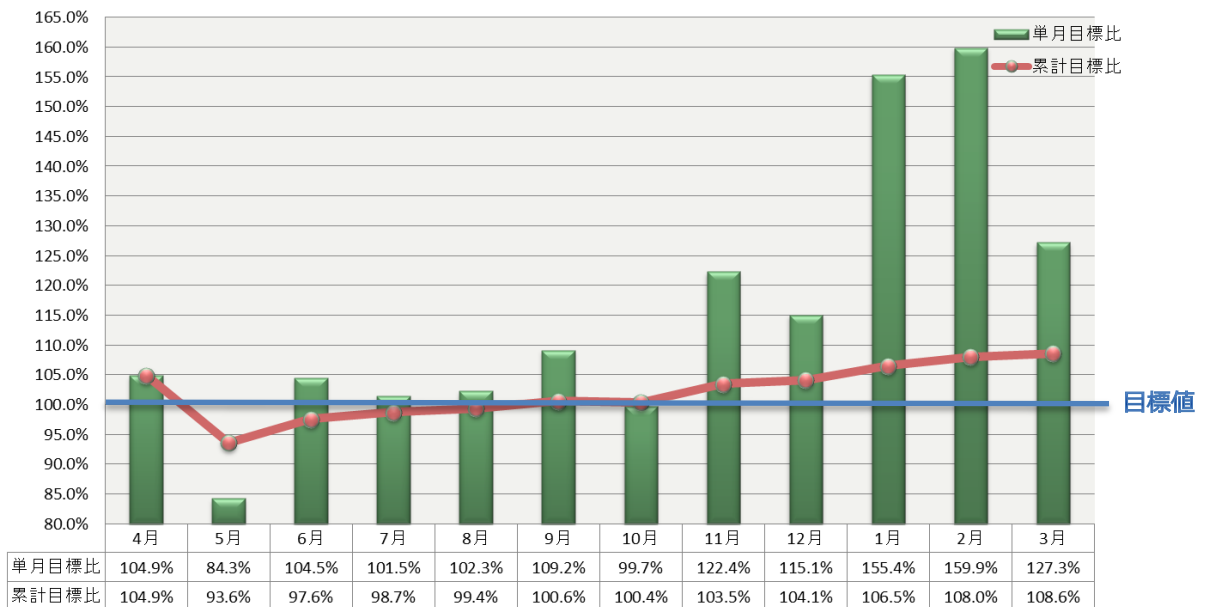
対象商品を買うことが、困難を克服して「生きる」人々の支援につながります。

年間目標：寄付金型エシカル消費対象商品の寄付金額（見込み額）は、前年実績をめざします。

3月の実績：単月目標比 127.3%

累計目標比 108.6%

寄付金型エシカル消費対象商品の寄付金額（見込み）：目標比



コープ北陸事業連合の支援活動

サンゴ植え付け活動の支援

「HCOOP味付もずく」の商品利用を通じて募金の積み立てを行い、原料産地である沖縄県恩納村漁業が取り組むサンゴ植え付け活動を支援します



うなぎの資源確保、増殖対策事業の支援

「CO・OP大隅産うなぎ蒲焼」の利用1点につき3円を、鹿児島ウナギ資源増速対策協議会へ寄付しています。



「マングローブ植樹活動」の支援

丸千代水産株式会社と協力し、現地の生産者・メーカー・WWF(世界自然保護基金)、タラカン市が協力している「マングローブ植樹活動」を支援しています。

「いのちの森 KEEP THE GREEN」マークのついた商品利用1点につき1~2円をマングローブの苗の購入や環境保全活動などに活用させていただきます。





複合機カウンター量の削減

コープ北陸全体の複合機カウンター量を減らし、資源消費の抑制をすすめます。

年間目標：2017年度比99.0%：894,910枚以内とします。

3月の実績：単月 93,311枚

累計 850,348枚

複合機カウンター量実績

